



への誤解や 思い込みをなくそう

DVに対する世間の無理解や誤解から、被害を受けた女性が周囲の人に相談しにくい、話すと余計に傷つくといったことがあります。

「暴力を ふるわれる女性も 悪いんじゃないの？」

暴力をふるう人は、「怒らせる方が悪い」などと人のせいにしようとしますが、責任は暴力をふるう側にあり、どんな理由でも許されるものではありません。
悪いのは暴力をふるう側なのです。



「どうして逃げないの？」

逃げないのではなく、
逃げられないのです。

暴力が家庭という密室の中で繰り返されるうちに、女性は精神的にも深く傷つけられ、「自分ではどうすることもできない」といった無力感にとらわれることがあります。また、「逃げればもっとひどいことをされる」という恐怖や経済的不安なども逃げられない理由です。



「暴力をふるう ような人には 見えないけど？」

暴力をふるう男性に一定のタイプはなく、年齢や所得、職業、学歴に関係ないことが分かってきました。人当たりがよく、社会的にも信用のある人が暴力をふるう場合も少なくありません。

